

# しゅううん 岫雲の森に響く

# ちくぜん 筑前琵琶の音色

七ツ森樹木葬岫雲の森【新墓域】  
芝生広場にて、5月19日に筑前琵琶コンサートが開催されました。  
奏者は、田中旭泉師範。五月の晴れ渡る青空と聳（そび）え立つ岸壁を背に、翠滴（みどりしたた）る新緑に包まれ、哀愁を帯びた音色と唄いが響き渡りました。  
傍らには、薄屋茅功（すすきやかやこつ）【茅（かや）アーティスト】の染めた茅のオブジェが、花を添えてくれました。  
コンサートの模様は、ドローンも駆使して全世界へライブ配信されました！

# 榎ノ木

第廿伍号

令和4年11月25日発行  
青壮年部女性部広報  
題字：大内翠峰



禪興寺ホムレツ





# 子育て水子地蔵祭り 降誕会



子育て水子地蔵前にて、願いを込めた絵馬を供じます



妙心寺派布教師加賀宗孝師

新緑に囲まれ、素晴らしい陽気に包まれた5月19日。お釈迦様のご誕生をお祝いする降誕会を厳修致しました。

本来は4月8日の法要ですが、禪興寺では毎年水子地蔵祭と合わせてお勤めしています。朝早くから水子地蔵の世話人の皆様が協力して準備を進めてくださいました。

ご詠歌の方々の澄んだ声が境内に響き、穏やかな気候も相まって、暖かい雰囲気の中、無事法要を行うことができました。

また、法要後には、福島県の建福寺御住職加賀宗孝師をお迎えし、法話を拝聴致しました。師の肩肘を張らない、親しみやすいお話に思わず笑いがおこる場面もありました。

毎年多くの方のご協力のおかげで成り立っております。今年も特に皆様の笑顔溢れる賑やかな一日となりました。

禪興寺副住職 梅澤竜潭



感染対策のため本堂前で厳修



田中旭泉師範（中央）と小林功さん（右）



# 庫裡別院完成



吉田の地に新しい家族が増えました！



温かく見守ってください。



ぬくもりある木を沢山使っています

昨年1月以来、計画・工事をしておりました庫裏別院が6月15日、遂に竣工・引き渡しとなりました。

吉田の地に禪興寺の未来を担う新たな家族が増えました！

副住職 竜潭（りょうたん）、寺庭 婦人 裕子と長男、遼（はる）2才です。

皆様今後とも何卒よろしくお願ひ申し上げます。

黒川喜枝子先生

きえこ

ありがとうございます



先住寺庭黒川喜枝子先生が6月7日享年八十八歳にて逝去されました。

戒名 慈容菴七峰松徳禪姉。

吉田児童館では館長として心のこもった御指導をいただき、感謝申し上げます。

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。合掌



# コロナに負けずお盆にご先祖様をお迎えしました！



開会を知らせる打板

本年も孟蘭盆施餓鬼会が厳修されました。参加者全員手指消毒、体温測定、屋外参列等を徹底し、多くの僧侶、御詠歌、参列者のご協力を得て、懇（ねんご）ろなお盆の供養を営むことができました。

本堂内は、地獄極楽図の掛け軸が一齐に掲げられ、境内には丹精の蓮鉢が可憐な無垢の華を咲き誇り、朗々と響く読経が極楽世界を現出させました！

法要終了後樹木葬会員は、【臥雲（がうん）の森】へ移動し、借景にてお釈迦様本尊に見立てた、七ツ森の雄峰・遂ヶ倉（とがくら）山に向かつて任職が再諷経。

その後三々五々墓参りされました。



手を合わせ先祖を思う。



厳かなお供えに蓮が一輪







ほっしんしょうさいぜんじ

# 法身性西禅師七百五十年遠諱

本年は禪興寺の開山（地番に残る禪興寺の前身・長福寺の初代住職）本寺・松島瑞巖寺の  
禅宗初代住職（法身性西禅師の没後七百五十年の行事が目白押しです）。

## 漫画に

師の生涯をまとめた漫画冊子  
「松島法身禅師ものがたり」が発  
行されました。

大変わかりやすく、読みやす  
い。と好評です。

当山では、12月11日（日）先住七  
回忌に併せ、瑞巖寺起雲軒老大師  
導師のもと、お勤めを致します。  
皆様にも冊子配布します。



## 松島瑞巖寺記念展覧会

「法身伝心そのころ、いつまでも」

期間…9月3日～12月15日  
時間…11月 8時30分～16時00分  
12月 8時30分～15時30分  
会場…瑞巖寺宝物館

瑞巖寺の前身である臨  
濟宗円福寺の開山であり、  
常陸国真壁の出身、中国宋  
に渡り径山の無準師範（仏  
鑑禅師）に参じその法を嗣  
ぎました。



## 今後の行事予定

◎12月10日（土）

成道会・大般若祈祷

・大領忌

◎12月11日（日）

先住大雄和尚七回忌

法身性西禅師遠諱法要

◎令和5年2月（日時未定）

涅槃会

◎3月26日（日）午後3時

墓地清掃

## 編集後記

「メモリー不足です」

文書作成ソフトからのメッセー  
ジを最後に権ノ木25号は落ちた。  
そして、寝る間を削り、時間をか  
けて作成していたデータは壊れ、再  
起不能になってしまった…

当初は11月初旬には皆さんの元  
にお届けするはずの本号でしたが、  
ソフトのみならず締め切りも落と  
してしまい、お届けが大変遅くなっ  
てしまいました。

禪興寺で開催していた編集作業  
中に起きたこの事件は、早坂会長の  
派手な靴下を全員で茶化したから  
バチが当たったのでしよう。合掌  
広報部

部長 相澤敏晴

副部長 佐藤彰

部員 早坂妙子 小川弘吉



タオルマン!?現る!

発行

禪興寺花園会青壮年部・女性部 広報部  
〒九八一・三六二五  
宮城県黒川郡大和町吉田字長福寺一  
電話番号 〇二二・三四五・二〇六三